がん化学療法レジメン

第1版	改訂日	

登録日	H31.10.10	実施区分	□ 入院のみ ■ 入院及び外来	初回入院	■ 必要
レジメン番号	骨髄腫(MM)−013	診療科名	血液内科		
レジメン名	DMPB療法				
レジメン補足	ダラツムマブ＋ボルテゾミブ＋メルファラン+プレドニゾロン				
がん腫など	多発性骨髄腫				

【1コース目】

薬剤名	漏出	投与量	1(週)							2							3							4						
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
ダラツムマブ(ダラザレックス)		16mg/kg	●							●							●							●						
ボルテゾミブ(ベルケイド)	炎症	1.3mg/m^2	●			●				●			●											●			●			
メルファラン(アルケラン)		9mg/m^2(内服)	●	●	●	●																								
プレドニゾロン(プレドニン)		60mg/m^2(内服)		●	●	●																								

薬剤名	漏出	投与量	5							6							7							8						
			29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56
ダラツムマブ(ダラザレックス)		16mg/kg	●							●																				
ボルテゾミブ(ベルケイド)	炎症	1.3mg/m^2	●			●																								
メルファラン(アルケラン)		9mg/m^2(内服)																												
プレドニゾロン(プレドニン)		60mg/m^2																												

1コース期間	42 日	目標コース数	■有 （ 1 コース ）	□無 （PDまで）

注意事項など	・インラインフィルター付き輸液セットを用いること **・点滴開始1～3時間前にデキサメタゾン(20mg)とアセトアミノフェン(650-1,000mg)、抗ヒスタミン剤を投与すること** **（セット処方あり；入院注射オーダ→「セット」→「全科セット」→「血液内科用」→「ダラザレックス前投薬」）** ・前投薬として、**モンテルカスト10mg**経口投与を考慮すること 《プレドニゾロンの投与について》 day2-4に内服もしくは静脈内投与を行う

Day 1, 8, 15, 22, 29, 32

《メイン》 インラインフィルター付きの輸液セット

投与順序	投与薬剤名	投与量単位	点滴時間投与方法
①	生食	100mL	ルートキープ
②	生食(＃)	1000mL	**右図(※)**
	ダラツムマブ	16mg/kg	点滴
②の投与終了後、①の残りの生食でフラッシュ			

＃：希釈用の生食について

初回投与開始時から3時間以内にインフュージョンリアクションが認められなかった場合、500mLにすることができる

※投与速度※

《初回、2回目》

開始−1時間：50mL/H
1時間−2時間：100mL/H
2時間−3時間：150mL/H
3時間−終了：200mL/H

《3回目以降》

開始−1時間：100mL/H
1時間−2時間：150mL/H
2時間−終了：200mL/H

初回及び2回目投与時に最終速度が100mL/H以上でインフュージョンリアクションが認められなかった場合、100mL/Hから開始することができる。

Day 1, 4, 8, 11, 22, 25, 29, 32

《皮下注》

投与順序	投与薬剤名	投与量単位	点滴時間投与方法
①	生食	1.2mL	皮下注
	ボルテゾミブ	1.3mg/m^2	

【2～9コース目以降】

薬剤名	漏出	投与量	1(週)							2							3							4						
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
ダラツムマブ(ダラザレックス)		16mg/kg	●																					●						
ボルテゾミブ(ベルケイド)	炎症	1.3mg/m^2	●							●														●						
メルファラン(アルケラン)		9mg/m^2(内服)	●	●	●	●																								
プレドニゾロン(プレドニン)		60mg/m^2(内服)		●	●	●																								

薬剤名	漏出	投与量	5							6							7							8						
			29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56
ダラツムマブ(ダラザレックス)		16mg/kg																												
ボルテゾミブ(ベルケイド)	炎症	1.3mg/m^2	●																											
メルファラン(アルケラン)		9mg/m^2(内服)																												
プレドニゾロン(プレドニン)		60mg/m^2(内服)																												

1コース期間	42 日	目標コース数	■有 (8 コース) □無 (PDまで)

注意事項など	・インラインフィルター付き輸液セットを用いること **・点滴開始1～3時間前にデキサメタゾン(20mg)とアセトアミノフェン(650-1,000mg)、抗ヒスタミン剤を投与すること** **・前投薬として、モンテルカスト10mg経口投与を考慮すること** ・10コース目以降は(MM-12)ダラツムマブ単剤維持療法のレジメンに移行 《プレドニゾロンの投与について》 day2-4に内服もしくは静脈内投与を行う

Day 1, 22

《メイン》 インラインフィルター付きの輸液セット

投与順序	投与薬剤名	投与量単位	点滴時間投与方法
①	生食	100mL	ルートキープ
②	生食(＃)	500mL	**右図(※)**
	ダラツムマブ	16mg/kg	点滴
②の投与終了後、①の残りの生食でフラッシュ			

※投与速度※

開始ー1時間：100mL/H
1時間ー2時間：150mL/H
2時間ー終了：200mL/H

Day 1, 8, 22, 29

《皮下注》

投与順序	投与薬剤名	投与量単位	点滴時間投与方法
①	生食	1.2mL	皮下注
	ボルテゾミブ	1.3mg/m^2	